



公益財団法人福井県予防医学協会

0000

ごあいさつ

公益財団法人 福井県予防医学協会 理事長 嶋 崎 元 博

弊会は、昭和33年3月に設立した社団法人福井県寄生虫予防協会を前身とし、昭和45年11月に設立しました。以来、「予防医学」を主軸とした事業を展開し、今日を迎えております。これも一重に、受診者の方一人ひとりをはじめ福井県民の皆様に、広く我々の事業の社会的役割をご理解頂いている賜物であると深謝申し上げます。

弊会は、設立以来、福井県下の普く人々に自身の健康の大切さを認識して頂くことを第一の目的に、健診(検診)・検査・教育活動を通したヘルスケア(健康管理)をサポートしていく予防医学事業を展開していくことで、微力ではございますが公衆衛生の向上に寄与して参りました。今後も、役職員一丸となって、「予防医学(疾病予防)」の重要性を訴え続け、公衆衛生の向上の一助となるよう、惜しむことなく努力を積み重ねて参りたいと思います。

近年、我々を取り巻く環境は「厳しい変化」の一途を辿っております。医療・社会保障の現場では、急速な少子高齢化による医療費の財源問題をはじめ、さまざまな問題が派生しております。現状のままでは、公正な医療(格差のない医療)の保持に暗い影を落としかねないといっても過言ではありません。我が国の医療・社会保障制度を守っていく先陣として、「予防医学」に携わる健診機関が果たさなければならない役割(=公益性)は、今後ますます大きくなっていくものと思われます。「公益法人の公益性とは何であるのか。」押し付けではなく、社会に求められる公益サービスの提供に我々の原点があるということを、今一度真摯に受け止め事業を推進していく所存でおりますので、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りたくお願い申し上げます。

FUKUI HEALTH SERVICE ASSOCIATION

地域社会の健康サポート



オフィスへ、市町村へ、学校へ、すべての場所へ。

一人一人が毎日の生活を楽しく豊かに暮らすために、私たちは心とからだの健康のありかたを考え、精度の高い健康診断から生活改善のアドバイスまでお一人お一人の健康をトータルにサポートしています。心とからだの両方が元気であってこそ、はじめて充実した毎日が送ることができる。そんな本物の健康が皆さま一人一人に届くことを願って、私たち予防医学協会は地域社会の健康のサポートを支え続けます。



健康診断業務

産業保健(職域健診)

産業保健とは、働く人々の生き甲斐と労働生産性の向上に寄与することを目的とした活動です。両者のより良いバランスの上に こそ、「企業」とそれを支える「人」にとって、最も有意義で付加価値の高い「利益」が存在するものと私たちは考えております。そ の「第一の源」が、働く人ひとりひとりの「健康」にあると考え、予防医学という科学的視点から健康保持増進の重要性を訴え続 けております。具体的には各種健康診断や検査をはじめ、保健指導や「労働衛生の三管理(作業環境管理,作業管理,健康管理)」 に基づいた産業医による労働衛生指導など、さまざまな角度から産業保健に対する支援事業を展開しております。さらに私た ちは、「からだ」のみならず「心の健康」ということをテーマに、心身両面における「心とからだの健康づくり」に取り組んでいます。 現代社会には、生活習慣の変化やストレスなど「健康」に影響を与えるさまざま悪因子が潜んでおり、疾病構造も従来とは大き く変化の様を呈していると言えます。受診者のみならず周囲の方々の「配慮」が、現代病といわれるさまざまな疾病を予防する 一番の方法ではないでしょうか。我々は、事業者の皆様に「元気な労働者の存在こそ、元気な企業の証」として、働く人々の心身 両面にわたる健康の保持増進を呼び掛けております。

検査項目

- ■雇入時健康診断(労働安全衛生規則第43条)
- ●定期健康診断(労働安全衛生規則第44条)
- 特定業務従事者の健康診断(労働安全衛生規則第45条)
- ●海外派遣労働者の健康診断(労働安全衛生規則第45の2)
- 結核健康診断(労働安全衛生規則第46条)
- 給食従業員の検便(労働安全衛生規則第47条)
- ●じん肺健康診断(じん肺法第3条、第7~第9条の2)
- 行政指導による健康診断
- 健康相談
- 健康教育·啓発活動
- ○心とからだの健康づくり:THP(健康測定と健康相談)
- 各種がん検診







地域保健(住民健診)

地域保健とは、「いつまでも健やかに暮らしたい。」と願う地域住民ひとりひとりの健康保持増進に寄与することを目的とした活 動です。地域住民ひとりひとりが「生涯を健康で有意義に」過ごせるよう、私たちは、各関係省庁と協力体制のもと、予防医学と いう側面から福井県の皆様の「心とからだの健康づくり」に一助しております。生活習慣の変化に加え、急速に高齢社会を迎え ている我が国において、疾病構造及び因子も従来のものとは異なってきております。それらに対応すべく、母子保健も含めた地 域保健の向上に繋がる総合的なサポート体制(社会保障制度の見直し)が急務とされております。そして何より、受診される方の 「健康」に対する意識の向上が、医療分野において現在山積している問題を解決する王道ではないかと、私たちは考えておりま す。定期的な健診で自分自身の健康を認識して頂くことこそが、新しい健康習慣のスタートであるということを、今後とも皆様 方に訴え続けていきたいと思います。

検査項目

- 結核検診
- 基本健康診查
- 婦人の健康づくり診査
- 骨粗鬆症検診







大切なのは心とからだのバランスです。

学校保健(学校健診)

「子供たちの健やかな成長」は、いつの時代も社会全体の願いです。学校保健とは、子供たち ひとりひとりの健やかな成長に寄与すること目的とした活動です。昨今、成人病の低年齢化 が問題視されていますが、子供たちの「健康」は、周囲を取り巻く環境に影響を受け易いもの です。子供たちが発するシグナルを暖かい眼差しで敏感に受け止め、健やかな成長へと導く ことこそが、社会全体の責務であると考えます。私たちは、そのシグナルをしつかりと捉え、 子供たちが生き生きと楽しい学校生活を送ることができるように、学校保健法に基づき各 種検診や検査を行っています。また、「からだ」のみならず「心」の健やかな成長へと導くこと も、私たちの大事な使命と考え、子供たちの健康に関する指導や健康教育への援助も行っ ております。今後も、子供たちの「心とからだ」の健やかな成長の重要性を提唱していきたい と考えております。





- 寄生虫・ぎょう虫卵検査
- 腎臓病検診
- 糖尿病検診
- 心臓検診
- 結核検診
- 貧血検査
- 小児成人病検診





人間ドック

人間ドックは、生活習慣の改善指導、並びに病気の早期発見・早期治療による国民の皆様の健 康保持増進に寄与することを目的とした活動です。「自分は大丈夫。」と思っていても、自覚症 状がないままに発病し、治癒困難な状態になって発見されるという事例が少なくありません。 生活習慣の変化に伴い、近年、要受療者数は増加傾向にあります。統計的にも、30歳を過ぎた 成人の生活習慣病(虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病など)有病者及び予備群の割合は、年々 増加の一途を辿っており、死亡要因に大きく影を落としていると言えます。「家族みんながい つでも明るく幸せ」であるために、私たちは、定期的に人間ドックを受診し、「からだ」の総合へ ルスチェックをされることを推奨しております。弊会では、最新の機器と検診システムによる 早期発見・治療はもとより、医師による木目細やかな生活改善指導を行い、皆様の「健康」のト ータルサポートに努めております。



超音波(エコー)検査

検査項目

身体計測

- 健康状況調査
- 腎·泌尿器系

■肝・胆道・膵臓機能検査

血液一般

- 消化器系

- 呼吸器系 循環器系
- 骨粗鬆症検査

糖尿病検査

婦人検査などを含む総合的な検診



医学検査

疾病の予防に重要なことは、「からだ」が発する些細な信号や前兆をキャッチ(早期発見)し、 迅速かつ適切な処置(早期治療)を行うことに尽きるといっても過言ではないと考えます。そ のために、私たちは、最新の知識と先端機器を駆使し、正確・迅速な検査データの提供に努め ております。また、医学検査結果が医療行為に及ぼす影響の重要性を認識し、精度管理にも 日々努めております。

検査項目

- 生化学的検査
- 微生物学的検査
- 免疫学的血清検査
- 寄生虫学的検査
- 血液学的検査
- ●便·尿一般検査







寄生中检查

FUKUI HEALTH SERVICE ASSOCIATION

公益財団法人 福井県予防医学協会の紹介

福井県予防医学協会は現在、産業保健、地域保健、学校保健を大きな3つの柱とし、予防医学という科学的立場から各種の公衆保健事業を展開しております。ただ単に疾病の予防にとどまらず「大切なのは心とからだのバランス」を理念に、総合的な視野で心身両面における「心とからだの健康づくり」に取り組んでいます。

そして、福井県民の皆様の健康保持増進において、より付加価値の 高い新たな予防医学体系の構築に日々邁進いたしております。

また、お客様から頂いた貴重なご意見・ご要望に、常にお客様の立場に立って耳を傾け、お客様にご満足頂けるためにはどうすればよいかということを第一に心掛けるとともに、常に現状に満足することなく、現代社会に大きく影を落としている現代病などのさまざまな問題に正面から向き合い、お客様と一緒に"ひとつひとつ"解決していこうと思っております。





当協会は、今後もお客様にとって信頼のあるより良い健康診断を受けていただくため、個人情報保護認定等各種認定取得にも力を注いでおります。安心いただける健診活動をこれからもご提供しつづけます。

公益財団法人 福井県予防医学協会組織図



劉福井県予防医学協会

健康に関する確かな情報を発信します。

公益財団法人 福井県予防医学協会沿革

昭和33年 3月31日 社団法人福井県寄生虫予防協会を設立、事務所を豊島町に置く。 昭和40年 9月 7日 財団法人日本寄生虫予防会福井県支部になる。 昭和42年 4月~ 血液型判定、便潜血反応検査業務を開始。 昭和44年 4月~ 尿検査、貧血検査業務を開始。 昭和45年11月 8日 社団法人福井県寄生虫予防協会を解散。 昭和45年11月 9日 寄生虫予防協会を吸収し、財団法人福井県予防医学協会を設立。 昭和46年 5月27日 財団法人予防医学事業中央会福井県支部になる。 昭和47年12月27日 現在地に集団検査センターを建設し、事務所移転。 昭和48年 4月~ 心電図検査、腸内細菌検査業務を開始。 昭和48年 7月26日 福井県より衛生検査所「福井第1号」を受ける。 昭和48年 9月19日 福井県より附属診療所設置許可を受け、設置。 昭和49年 6月28日 職域における健康診断業務を開始。 昭和50年 4月~ 検査・検診の事務処理にコンピュータ方式を導入。 昭和51年 4月~ 有機溶剤、鉛、じん肺等の特殊健康診断業務を開始。 昭和51年11月~ 振動障害検診を開始。 昭和52年 4月~ 福井·大野·勝山·鯖江保健所管内17市町村の学童、住民(福井市を除く)の胸部×線間接撮影業務を開始。 昭和53年 4月~ 金津·敦賀·小浜保健所管内14市町村の学童、住民の胸部×線間接撮影業務を開始。 昭和53年11月15日 全国労働衛生団体連合会の会員になる。 昭和55年 2月14日 集団検診センターを増築。 昭和55年 4月~ 武生保健所管内4市町村の学童、住民の胸部×線間接撮影業務を開始。 昭和56年 8月 昭和56年度予防医学事業推進全国大会を開催。 昭和56年10月~ 人間ドック業務を開始。 昭和57年 4月~ 保健相談事業を開始。 昭和58年 4月~ 老人保健法に基づく市町村の健康診査業務を開始。 昭和58年11月24日 集団検査センターを増築。 平成 1年 2月 第23回予防医学技術研究集会を開催。 平成 2年 6月15日 中央労働災害防止協会より労働者健康保持増進サービス機関の認定を受け健康測定事業を開始。 平成 5年 3月~ 骨粗鬆症検診を開始。 平成 8年 9月~ 病原性大腸菌O-157等の検査を開始。 平成 9年 6月~ 施設内での婦人科検診を開始。 平成 9年 7月~ CTスキャナ導入、脳・胸部CT検査を開始。 平成12年 8月31日 附属診療所を増築 平成12年 9月 ~ 胃カメラ検査を開始。 平成13年10月 労災二次健診等給付医療機関指定を受ける。 平成13年10月~ 超音波装置における心エコー、頚部エコー検査を開始。 平成15年 5月~ 大腸内視鏡検査を開始。 平成17年 3月 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診実施医療機関の認定を受ける。 平成17年11月15日 プライバシーマーク付与認定。 平成18年 2月 第40回予防医学技術研究集会を開催。 平成18年 3月24日 日本総合健診医学会優良総合健診施設認定。 平成19年 6月 1日 労働衛生サービス機能評価機構(健康診断機関・THPサービス機関)良評価認定。 平成19年11月15日 プライバシーマーク更新認定。 日本総合健診医学会優良総合健診施設更新認定 平成20年 4月 1日 特定健康診査・特定保健指導事業を開始。 平成20年 4月 平成21年11月15日 プライバシーマーク更新認定。

乳房X線マンモグラフィ健診設備一施設内新設。

公益財団法人の認定を受け、公益財団法人福井県予防医学協会の設

平成22年 2月25日

平成25年 4月 1日

乳がん健診を受けましょう 一あなたと、あなたの大切な人のために



FUKUI HEALTH SERVICE ASSOCIATION



公共交通機関 京福バス [京福バスターミナル] 大野方面行→繊維センター入口(東部プラザ前)下車 徒歩5分

公益財団法人 福井県予防医学協会

〒918-8238 福井県福井市和田2丁目1006番地 TEL.0776-23-4810(代)

予防医学事業中央会福井県支部 全国労働衛生団体連合会会員 登録衛生検査所(福井第1号)



健診バス

中小企業労働者健康管理検診機関 中災防健康保持増進サービス機関